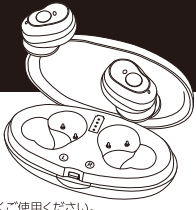


Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書も「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。
取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 医療機器の正常動作を妨げる恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。
- 運転中は充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込まない。コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器の取扱に関して指示がある区域などは、その指示に従う。
- 水につけたら濡らさない。水濡れ品は使用しない。濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やイヤホンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブなどで加熱しない。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せた后、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力出ず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- マグネット部をアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、フロッピーカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。
- 充電クレードルには必ずずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこない。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手ではさわらない。失明の恐れがあるため、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水を十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

使用上のご注意

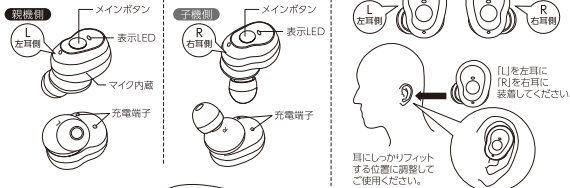
- 本製品は、運転中や作業の音が聞こえないと危険な状況では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与える原因となります。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。※アプリケーションごとの動作検証は行っておりません。
- スマートフォンのOSバージョンアップなどにより、接続不具合が生じる場合がありますが、スマートフォン側のOSに依存するため、本製品では対応できません。バージョンアップの際は必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- イヤホンが装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤホンバンドがはずれて耳に当たった場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に装着し通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れますと電波が遮断され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品は内蔵電池が搭載されています。使用中には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電しているとき、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用には毎回充電するようにしてください。
- 内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用の前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防滴仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について

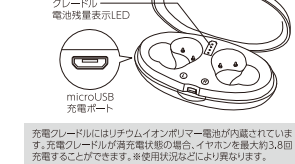
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「番号機など交通信号システムが多く設置されている場所」「Wi-Fiアクセスポイントが多く設置されている場所」「満員電車内など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

製品構成と各部の名称

■イヤホン部



■充電クレードル部



■イヤパッド

本品にはSS-S-M/Lの4サイズのシリコンイヤパッドを付属しています。出荷時はMサイズを装着しMサイズが耳穴にフィットしない場合は、SSサイズ、Sサイズ、Lサイズに交換してください。

■外音を取り込みやすいクローズドイヤパッド

クローズドイヤパッドは外音を取り込みやすいクローズドイヤパッドは、SSサイズ、Sサイズ、Lサイズの4サイズがあります。

■充電用USBケーブル (充電クレードル用)



1 本製品を使用しない時は・・・

※長時間使用しない場合は、充電クレードルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンで充電クレードルに収納した状態では、イヤホンへの電流供給が続き、充電クレードルの電池が消耗されて無くなります。
※長時間使用しなかった時は、充電クレードルとイヤホン必ず充電してからご使用ください。

ご使用前に必ず充電してください

充電クレードルの充電方法

- ①充電クレードル側面microUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
- ②充電クレードルの充電中は充電用LEDが青点灯します。充電完了時にはクレードル電池残量表示LEDが全青点灯します。



1 接続方向を間違わないでください

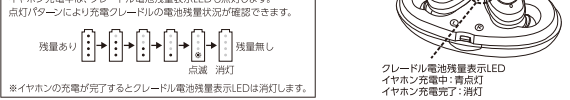
コネクタは精密パーツです。裏側の際はコネクタ本体を持って接続の向きを確認のうえ慎重におこなってください。方向が逆向きで差し込まれ、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

- 本製品付属の充電用USBケーブルに他のUSB機器を接続しないでください。
- 充電中は、本製品は充電できません。
- 充電クレードルの充電完了後は必ず、充電用USBケーブルをはずしてください。USB電源ポートからでも充電用USBケーブルははずしてください。

イヤホンの充電方法

- ①充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納するとイヤホンの表示LEDが赤点灯し、充電が開始されます。
- ②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが約1分間青点灯した後、消灯します。

※イヤホンで満充電にする時間は空の電池状態から約1.5時間です。



イヤホン充電中は、クレードル電池残量表示LEDも点灯します。点灯パターンにより充電クレードルの電池残量状況が確認できます。

1 イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・

イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなる場合、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。
イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンがスマートフォンと接続されます。
イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くない場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。
充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンの接続を避けるためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用する際には、スマートフォンとイヤホンそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

●注意 ※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中に障害になる物がないことを確認してください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。

Bluetooth (Class2) 最大通信距離

本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。
※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

- ①充電クレードルのフタを開き、最初にL側イヤホン(親機側)から取り出し、次にR側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになり、しばらくすると互いのイヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが赤青点滅(ペアリングモード)になります。この時、R側イヤホンの表示LEDは約6秒間隔で赤点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①側イヤホンから、「ペアリング」の音声。
- ②イヤホン同士の接続後側イヤホンから、「電子音 / ビープ音」が鳴ります。
- ③側イヤホンから、「ペアリング」の音声。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態と近くにあると、イヤホン各々のスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードは、必要ありません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は既にペアリング済みのスマートフォンのBluetooth設定をOFFにしてください。
※イヤホン同士の接続後側イヤホンから、「電子音 / ビープ音」が鳴ります。
※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

3 スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォン側の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

- ④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番「BS48」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

1 スマートフォン画面の接続機器リストに「BS48-R」が表示される場合には、絶対に「BS48-R」を選択しないでください。

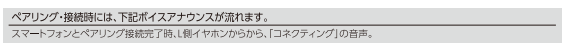
※スマートフォン画面に「BS48-R」が表示された場合には、「BS48-R」を選択せずに、一旦、左右イヤホンの電源をOFFにしてペアリングをやり直してください。

※「BS48-R」を選択した場合には、スマートフォンを操作し「BS48-R」を削除してください。また、左右イヤホンの初期化(リセット)をおこなってください。詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。

ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品とスマートフォンが接続され通信可能状態になる機種と、さらにスマートフォン側で「接続」の操作が必要となる機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ペアリング・接続時は、下記ボイスアナウンスが流れます。

スマートフォンとペアリング接続完了後、L側イヤホンから、「コネクティング」の音声。



●本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリング登録が可能です。
●本製品はスマートフォン2台同時接続できるマルチポイント接続に対応していません。
●ペアリング情報を削除する場合は、スマートフォンの登録リストから「BS48-R」を削除してください。
●スマートフォン側で対応プロファイルの選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」/「音楽データ(A2DP)」/「オーディオコネクタ(AVRC)」を選択してください。「ワイヤレスイヤホン」/「ヘッドセット」などは選択しないでください。

●本製品とスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは、約6秒間隔で青点灯が点滅します。

※イヤホンの「L」左側と「R」右側の表示LEDは連動していません。個別の間隔で表示LEDは点滅します。

一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったりBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種とスマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

※以下の場合は再ペアリングが必要になります。
●スマートフォンから本製品のペアリング情報が削除された場合。
●ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

1 イヤホンとスマートフォンのペアリング・接続が正しくできなかった場合には、取扱説明書(裏面)記載のイヤホンの初期化(リセット)をおこない再度ペアリング操作をおこなってください。

※詳しくは取扱説明書(裏面)記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。
※以下の場合は再ペアリングが必要になります。
●スマートフォンから本製品のペアリング情報が削除された場合。
●ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホン単体でのペアリング方法

- ①最初にL側イヤホン(親機側)、続いてR側イヤホン(子機側)それぞれメインボタンを約2秒以上長押しして電源を入れてください。
- ②しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。この時、側イヤホンの表示LEDは約6秒間隔で赤点滅します。

以下の手順は「スマートフォンとのペアリング・接続」の手順③からと同じになります。



取扱説明書は裏面に つづきます

イヤホンの電源の入れ方、切り方

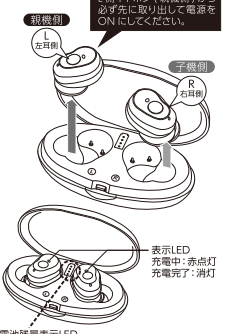
①充電クレードルのフタを開き、初めにL側イヤホン(親機側)から取り出し、次にR側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。

※上記操作は充電満みの充電クレードルでおこなってください。

1 充電クレードルの電池残量が無い場合は…

電池残量が無い状態の充電クレードルからイヤホンを取り出しても、イヤホンの電源は自動でONになりません。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をONにしてください。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近く無い場合は、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約6秒間隔で点滅します。



②イヤホンの電源を切る場合は、充電満みの充電クレードルにイヤホンを収納してください。イヤホンの電源がOFFになります。その後イヤホンの表示LEDが赤点灯になり自動的にイヤホンの充電が開始されます。イヤホンの充電が完了すると表示LEDが約1分間青点灯後に消灯します。

※上記操作は充電満みの充電クレードルでおこなってください。

1 充電クレードルの電池残量が無い場合は…

電池残量が無い状態の充電クレードルにイヤホンを収納してもイヤホンの電源はOFFにならず、スマートフォンとの接続が維持されます。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。

1 イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は…

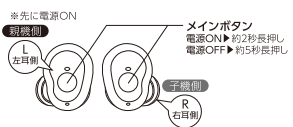
イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。

・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。
・イヤホン電源ON時に、接続可能スマートフォンが近く無い場合はイヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量が無い場合は、充電クレードルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続をためるためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

イヤホン単体での電源の入れ方、切り方

①初めにL側イヤホン(親機側)、続いてR側イヤホン(子機側)それぞれ約2秒間、イヤホンの電源ONボタンを長押しして電源を入れてください。



②電源を切る場合は、L側/R側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約5秒以上長押ししてください。表示LEDが赤点滅し、両側イヤホンの電源が切れます。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

①L側/R側イヤホンから、「パワーオン/ペアリング」の音声。

②イヤホン同士接続後、L側/R側イヤホンから、「電子音/ピープ」が鳴ります。

③スマートフォンと接続後、L側イヤホンから、「コネクション」の音声。

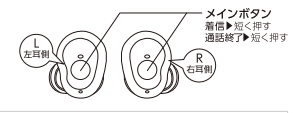
イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。

L側/R側イヤホンから「パワーオフ」の音声。

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近く無い場合は、イヤホンは自動的にペアリングモード(LED赤青交互点滅)になります。
※Bluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くにある場合は、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約6秒間隔で点滅します。
※約10秒以上長押しするとイヤホン初期化動作が実行されますのでご注意ください。イヤホンの電源が入り表示LEDが点滅したら、すみやかにメインボタンから電源を切ってください。

電話を受ける

①スマートフォンに着信したら、L側/R側イヤホンどちらか片側のメインボタンを短く押してください。



②通話を終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押してください。

※イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
※スマートフォンによっては、着信音の音量調整ができない場合があります。
※スマートフォン本体から着信音が鳴動するよう設定している場合、イヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。
※通話状態にあるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

電話をかける

①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。

※スマートフォンにより、自動的に本製品の通話ができない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。

②通話を終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押してください。



着信中に、L側/R側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約3秒間長押し放すと、着信を拒否することができます。

※着信拒否の動作は、スマートフォンや設定により異なります。
例)着信を拒否する→接続できない着信の着信音が流れる→留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
※約5秒以上長押しすると本製品の電源が切れますのでご注意ください。

音量調整

①音量を上げるには、R側イヤホン(子機側)のメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最大音量まで上げることができます。



②音量を下げるには、L側イヤホン(親機側)のメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最小音量まで下げることができます。



※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。その場合は、スマートフォン側で操作をおこなってください。

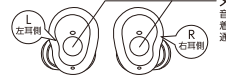
音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また本製品は、SCMS-T方式で保護されたワンセグ/フルセグ音声にも対応しています。

※スマートフォンに対応機能については、スマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンがAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※スマートフォンによっては、全ての操作に対応していない場合があります。

音楽の再生/停止

①側/R側イヤホンどちらか片側のメインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。



②再度、メインボタンを短く押すと、音楽が停止します。

音楽再生中に着信通話をする

①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。
②メインボタンを短く押すと、通話状態になります。
③通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

※スマートフォンが設定により着信音がイヤホンから聞こえない場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。
※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。

音楽の曲送り/曲戻し

①再生中にR側イヤホン(子機側)のメインボタンを3回押すと、次曲に曲送りされます。
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ送ることができます。



②再生中にL側イヤホン(親機側)のメインボタンを3回押すと、曲頭に曲戻しされます。
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ戻すことができます。



③続けて再生中にL側イヤホン(親機側)のメインボタンを3回押すと、前曲に曲戻しされます。

※スマートフォンによっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。その場合は、スマートフォン側で操作をおこなってください。

バッテリー・LOW警告

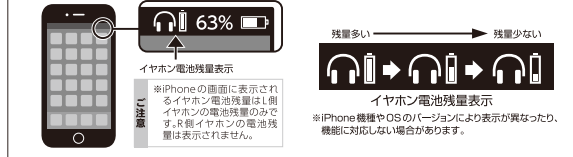
内蔵電池の電圧が推奨レベルまで低下したイヤホン側の表示LEDが約30秒間隔で赤色で3回点滅します。バッテリー・LOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。

バッテリー・LOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。
内蔵電池の電圧が推奨レベルまで低下したイヤホン側から約30秒間隔で、「バッテリー・Low」の音声。



iPhone専用機能 電池残量確認 Siriの起動

iPhoneの画面で、L側イヤホンの電池残量が確認できます。



本製品の操作でSiriの起動が可能です。
①iPhoneと接続中に、L側/R側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約2秒間長押し放すと、Siriの起動ができます。
②Siriを終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押してください。
※ご使用環境によりSiriへの音声認識が正しくおこなえない場合があります。
※iPhone機種やOSのバージョンにより機能に対応しない場合があります。

操作一覧

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
イヤホンの充電	L側/R側イヤホンを充電クレードルに収納	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED青【約1分点灯後消灯】	—
充電クレードルの充電	充電クレードルに付属の充電用USBケーブルを接続	充電中⇒LED青【点灯】 充電完了⇒LED青【点灯】	—
電源ON	充電クレードルからL側/R側イヤホンを取り出す	接続可能が無い場合 L側/R側イヤホンLED青【約3秒点滅】 接続可能がある場合 L側/R側イヤホンLED青【約3秒点滅】 LED赤【約3秒点滅】	L側/R側イヤホン「パワーオン」 L側/R側イヤホン接続「電子音/ピープ」 スマートフォンと接続 L側/R側イヤホン「コネクション」
電源OFF	充電クレードルにL側/R側イヤホンを収納	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED青【約1分点灯後消灯】	L側/R側イヤホン「パワーオフ」
ペアリング	どちらか片側イヤホンのメインボタンを約5秒押す	LED赤【一点点滅】後、電源OFF	—
待受け状態(スマートフォンと接続時)	—	初期でペアリングする機器の近く(約10m以内)でL側/R側イヤホンの電源をONにする	L側/R側イヤホン「パワーオン」 L側/R側イヤホン接続「電子音/ピープ」 L側/R側イヤホン「ペアリング」 スマートフォンと接続 L側/R側イヤホン「コネクション」
スマートフォンとの接続が切れた場合	—	L側/R側イヤホンペアリングモード⇒LED赤青【点滅】 L側/R側イヤホンLED青【約3秒点滅】	L側/R側イヤホン「ディスプレイ」 L側/R側イヤホン接続「電子音/ピープ」 ペアリングモードになります。
初期化(リセット)	電源OFFの状態のL側/R側イヤホンのメインボタンを約10秒押す	メインボタンを押した状態 約4秒⇒LED赤青【点滅】 10秒⇒LED赤【二回点滅】 その後電源OFF	—
バッテリー・LOW警告	—	LED赤【約30秒に三回点滅】	「バッテリー・Low」

電話機能

状態	操作	表示	ボイスアナウンス
着信時	—	LED青【約3秒に二回点滅】	—
電話を受ける	イヤホンのメインボタンを短く押す	—	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—	—
通話中	—	LED青【約3秒に二回点滅】	—
通話終了	イヤホンのメインボタンを短く押す	—	—
着信拒否	イヤホン側のメインボタンを約3秒押し放す	—	「電子音/プッ」

1 正しくイヤホンが動作しない、スマートフォンと接続できない時は…
※ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合は、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合は、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品の初期化(操作前)にスマートフォン側、Bluetooth設定をオフにする。
②電源OFF状態のL側/R側イヤホンのメインボタンを約10秒以上長押ししてください。イヤホンが工場出荷時の状態に初期化されます。
③初期化後、初めにイヤホン(親機側)、続いてR側イヤホン(子機側)の順で電源を入れてください。しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、L側イヤホンの表示LEDが赤青点滅しペアリングモードになります。
④スマートフォンと接続して使用する際は、再度スマートフォンとのペアリング・接続操作をおこなってください。

保証規定
保証期間 お買い上げ日より 6ヶ月

※必ず、お買い上げ店舗のレシートをパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)およびシートの提示がおこなわれたい場合。
①保証期間内に、パッケージ、および本保証規定書(取扱説明書)に記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万が一故障した場合は本製品をお買い取り後、無償で修理、または交換します。また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが確認された場合に限り、保証期間内と認めます。ただし、接続対象機器の修理以外の補償はいたしません。メモリーの破損や消失などに関しましては、一切の責任を負いかねます。※次の場合は保証対象外となります。
1)本製品(修理対象品)とパッケージ、本保証規定書(取扱説明書)およびシートの提示がおこなわれたい場合。
2)安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけない場合。
3)個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
4)地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
5)ご購入後、落下や衝撃などによる故障が発生した場合。
②本製品のご使用が事故や法令違反の原因になっていない限り、一切の補償はいたしません。
③お買い取りの製品が、保証対象外と認められる場合、修理費等、実費負担をご請求させていただきます。あらかじめご了承ください。
④本保証書は日本国内のみ有効です
(This warranty is valid only in Japan).
⑤ご注文時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に開示する場合がありますのでご了承ください。

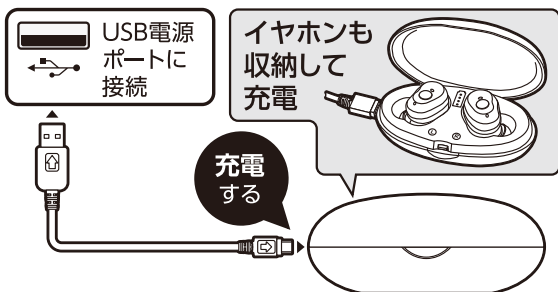
販売・販売元 多摩電子工業株式会社
本社 〒215-0033 神奈川県川崎市東区東本町4-8-18
新幹線乗合いお取り寄せURL <https://tamadenco.jp>
お電話受付時間 月曜～土曜 9:00～17:00(土曜10:00～16:00)
受付時間 AM10:00～PM5:00(土・日・夜を除く)

簡単

ペアリング接続ガイド

ご購入後初めて、Bluetoothフルワイヤレスイヤホンをご使用するにはスマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

- 1** はじめに**充電クレードル**とイヤホンを**充電**してください。



- 2** スマートフォンの**Bluetooth設定**を**ON**にしてください。

スマホを操作

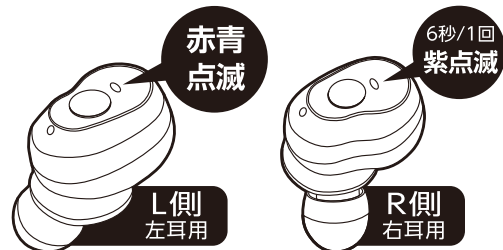


- ①** イヤホンの取り出し順にご注意ください。

- 3** 充電クレードルのフタを開き、**先にL側イヤホン、次にR側イヤホンを取り出してください。**自動的にイヤホンの電源がONになり、左右イヤホン同士が接続します。



- 4** 左右イヤホン同士が接続されると**L側イヤホンのLEDが赤青点滅**になりR側イヤホンは約6秒間隔で**紫点滅**します。

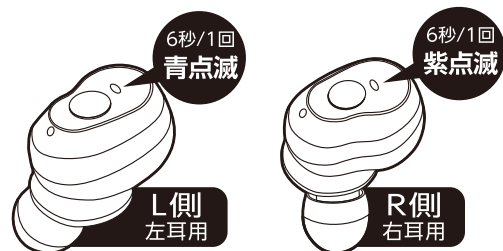


- 5** スマートフォンを操作して**「BS48」**を選択してください。

BS48 選択



- 6** スマートフォンと接続されるとイヤホンのLEDが**約6秒に1回点滅**します。



耳に装着してご使用ください

※さらに詳しいご使用方法に関しては、別紙の取扱説明書をご確認ください。